令和８年９月 26 日

令和８年度　学校運営協議会実施報告書

協議会名		大田区立小池小学校　第四回学校運営協議会
日時		令和８年９月 26 日（土）　９：30～10：25
場所		小池小学校　校長室
出席者	委員	森井　郁夫、前川　忠成、田中　英雄、月居　利久、赤澤　三希子、齋藤　信、井上　由利、坂本　典子、山田　英、青木　研作、舘野　航
	委員以外	副校長　神戸大石 教育総務課　教育地域力推進コーディネーター：齊藤祥子
議題		（１）児童の様子と教職員の指導について （２）コミュニティ・スクールを生かした教育活動について （３）学校公開の参観(道徳授業地区公開講座)
協議内容要旨	協議結果	（１）　児童の様子と教職員の指導について、説明した。 （２）　コミュニティ・スクールを生かした教育活動について、報告した。 （３）　学校公開の参観(道徳授業地区公開講座)について、案内した。
	意見概要	（１）　児童の様子と教職員の指導について 〇副校長より、以下のように説明した。 ・夏季休業日中の夏休みわくわくスクールやラジオ体操について等、地域の方々のご協力による活動や２学期の主な行事を説明した。 ・インフルエンザ等による学級閉鎖（１年３組）と感染予防について説明した。 ・教職員の時間外労働時間についてデータ（４月～７月）をもとに、「学年組織を生かした同僚性の発揮」や「本校の働き方改革（タイムマネジメント）」について説明した。 〇委員より以下の質問があり、副校長が説明した。 ・人によって働き方が変わっている理由や残業代、そして組織内でのコミュニケーションの難しさについてはどのようになっているか。（委員） ・人によってどの部分に（例：教材研究）に重きをかけるのかが違うことや時間外勤務については、教職調整額に含まれている等の説明をした。また、コミュニケーションについては学年組織を生かした同僚性の発揮について説明した。（副校長） （２）コミュニティ・スクールを生かした教育活動について、報告し、意見交換した。 〇副校長よりコミュニティ・スクールと資料「地域学校協働活動の一体的推進」をもとに説明した。 〇委員（地域学校コーディネーター）より ・夏休みわくわくスクールの報告があった。 ・保護者ボランティアの人数が集まらないことについての報告があった。

		○委員より以下の改善案があり、委員で共有した。 ・小池小の OB、OG にボランティアを募ってはどうか。 ・東調布第三小の夏わくのように、六中の生徒をボランティアとしてお願いできないか。 （３）学校公開の参観(道徳授業地区公開講座)について副校長より案内した。
協議資料	① コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進 ② 教職員の時間外勤務時間のデータ	
備考	傍聴者：0 名（内訳：0 名）	